

## ■基本仕様

### 排ガス利用式中和装置 WN-800G

項目	単位	排ガス利用式中和装置
装置型式	—	WN-800G
対応ボイラ	—	ガス焚き
処理対応水	—	ボイラアルカリブロー排水
処理水量	m <sup>3</sup> /h	0.8
処理目標pH値 (処理排水pH値)	—	7.0~8.0 (5.8~8.6)
処理対応pH値	—	8.6~12.0
pH調整剤	—	ボイラ排ガス(CO <sub>2</sub> )
ガス投入量	m <sup>3</sup> N/m <sup>3</sup>	6.25
処理対応温度	℃	~100
処理水温度	℃	40~60
ブロー水冷却方法	—	熱交換器冷却
冷却水温度	℃	~35
冷却水量	m <sup>3</sup> /h	3.0~9.6
冷却水供給圧	MPa	~0.3
使用電源	—	AC200V 50/60Hz 3相
電源遮断器容量	A(50/60Hz)	30/30
設備電力	kW(50/60Hz)	3.81/3.91
総電気容量	kVA(50/60Hz)	5.0/5.1
設置場所	—	屋内・屋外
接続口径	ブロー水入口	25(めねじ)
	処理水出口	40(めねじ)
	排ガス入口	25(めねじ)
	冷却水出入口	40(めねじ)
	排気口	50(めねじ)
外形寸法(W×D×H)	mm	1,195×1,410×1,645
乾燥質量	kg	480
運転質量	kg	913

- 注1. 弊社ガス焚き専用ボイラのみ対応となります。  
 注2. 処理対応水はアルカリ性であるボイラ水のブロー排水に限ります(ボイラブロー水以外の排水混合不可)。  
 注3. 相当蒸発量800kg/hr以下のボイラ(連ブロー率10%の場合)で適用できます。  
 注4. ボイラ給水酸消費量(pH8.3)、ボイラ濃縮倍率、冷却水条件、排水配管条件、排ガス配管条件、処理目標pH値、目標排水温度により異なります。  
 注5. 本装置はpH8.0を中和目標値としています。  
 注6. 目標pH値をこれ以下に設定する場合は処理時間が長くなるため、処理水量が少なくなります。  
 注7. 排水基準により定められたpH値です。  
 注8. 規定時間内にてこの範囲内とならなかった場合はアラームによりお知らせします。  
 注9. 中和処理に必要な排ガス吸引量です。  
 注10. 処理水温度は40~60℃内で設定可能です。

■水処理機器をご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■設置、施工に当たっては、関係法令を遵守すると共に、本装置の据付要領書に従い正しく施工してください。■関係法令は、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、水道法、労働安全衛生法、毒物劇物取締法、消防法等がございます。また、他にも各都道府県・市の条例等がございますので、所轄の監督官庁へご確認ください。

<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排ガス利用式中和装置の排気は、排ガスによる人体や周りの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。</li> <li>・また、排ガス利用式中和装置を屋内に設置する場合は、ガス警報器(COセンサ)かつ、ボイラに不完全燃焼検知装置を設置してください。</li> <li>・排ガス利用式中和装置の設置方法を誤りますと一酸化炭素中毒等により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。</li> <li>・水処理機器の種類や運転操作により排水が発生します。排水が河川等に影響を及ぼさない処理が必要な場合があります。</li> <li>・水処理機器を安全に設置・ご使用いただくために、上記法令(条例)等を確認し、遵守の上ご使用ください。設置方法を誤りますと人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。</li> <li>・弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響をおよぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。また、水処理機器の移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。</li> </ul>
-----------	---

<b>安全に関するご注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品をお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。</li> <li>・より安全にご利用いただくために、装置を屋内に設置される際はガス警報器(不完全燃焼警報)をお取りつけください。</li> </ul>
------------------	--

◎輸出に関するご注意：本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

## 三浦工業株式会社

愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696  
 TEL 089-979-7000  
 FAX 089-978-2321  
<https://www.miuraz.co.jp>

プライム市場 証券コード 6005

### 炭酸ガス中和装置 MIN-03

項目	単位	炭酸ガス中和装置	
装置型式	—	MIN-03	
対応ボイラ	—	油/ガス焚き	
処理対応水	—	ボイラアルカリブロー排水	
処理水量	m <sup>3</sup> /h	3.0	
処理目標pH値	—	5.8~8.6	
処理対応pH値	—	8.6~11.8	
pH調整剤	—	炭酸ガス(CO <sub>2</sub> )	
ガス投入量	m <sup>3</sup> N/m <sup>3</sup>	0.24	
処理対応温度	℃	4~40	
処理水温度	℃	~40	
ブロー水冷却方法	—	冷却水混合方式	
冷却水温度	℃	~35	
使用電源	—	AC200V 50/60Hz 3相	
電源遮断器容量	A	5	
設備電力	kW(50/60Hz)	0.5/0.6	
総電気容量	kVA	0.8	
設置場所	—	屋内・屋外	
接続口径	ブロー水入口	A	32(めねじ)
	処理水出口		
外形寸法(W×D×H)	mm	750×670×1,705	
乾燥質量	kg	150	
運転質量	kg	164	

- 注1. 装置の前段に別途ブロー水槽が必要です。  
 注2. 処理対応水はアルカリ性であるボイラ水のブロー排水に限ります(ボイラブロー水以外の排水混合不可)。  
 注3. 冷却水で4倍希釈した場合、相当蒸発量の750kg/hr以下のボイラ(連ブロー率10%の場合)で適用できます。希釈倍率はブロー水温度、冷却水温度によって変わります。  
 注4. 排水基準により定められたpH値です。  
 注5. 処理排水のpH値や酸消費量(pH8.3)の変動が大きい場合は、中和処理が適切に行えない場合があります。例えばボイラ給水水質やボイラ稼働条件、冷却水希釈条件が大きく変動する場合があります。  
 注6. 炭酸ガスの消費量は酸消費量(pH8.3)300mgCaCO<sub>3</sub>/Lの排水1m<sup>3</sup>を中和装置で処理する際の必要量です。炭酸ガスの消費量はブロー水のアルカリ成分(酸消費量(pH8.3))によって異なります。  
 注7. ブロー水槽に温度センサを設け、40℃以上の場合には水槽に冷却水を注入します。  
 注8. 外形寸法、乾燥・運転質量には炭酸ガスボンベは含まれません。

■水処理機器をご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■設置、施工に当たっては、関係法令を遵守すると共に、本装置の据付要領書に従い正しく施工してください。■関係法令は、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、水道法、労働安全衛生法、毒物劇物取締法、消防法等がございます。また、他にも各都道府県・市の条例等がございますので、所轄の監督官庁へご確認ください。

<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排ガス利用式中和装置の排気は、排ガスによる人体や周りの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。</li> <li>・また、排ガス利用式中和装置を屋内に設置する場合は、ガス警報器(COセンサ)かつ、ボイラに不完全燃焼検知装置を設置してください。</li> <li>・排ガス利用式中和装置の設置方法を誤りますと一酸化炭素中毒等により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。</li> <li>・水処理機器の種類や運転操作により排水が発生します。排水が河川等に影響を及ぼさない処理が必要な場合があります。</li> <li>・水処理機器を安全に設置・ご使用いただくために、上記法令(条例)等を確認し、遵守の上ご使用ください。設置方法を誤りますと人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。</li> <li>・弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響をおよぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。また、水処理機器の移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。</li> </ul>
-----------	---

<b>安全に関するご注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品をお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。</li> <li>・より安全にご利用いただくために、装置を屋内に設置される際はガス警報器(不完全燃焼警報)をお取りつけください。</li> </ul>
------------------	--

◎輸出に関するご注意：本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

### ISO 9001

ボイラ/水処理システム、オンラインによるメンテナンスサービスの品質保証体制

### ISO 14001

本社・本社工場・北条工場が環境マネジメントシステム登録事業所です



ミウラは Fun to Share に参加しています

製品改良のため、予告なく変更する場合があります。本カタログの内容は日本国内仕様です。本カタログに関するお問い合わせは最寄りの販売店・営業所へどうぞ。

熱・水・環境のベストパートナー

# MIURA

中和装置

# WN・MIN

ボイラ用

ボイラのブロー排水処理はおまかせ!



### 排ガス利用式中和装置

#### WN-800G

- ボイラから排出される排ガスを利用
- ブロー槽の施工が不要



### 炭酸ガス中和装置

#### MIN-03

- 取り扱いが容易な炭酸ガスを使用
- ブロー排水の冷却から中和までを自動制御

印刷日 23年6月 1013◎  
 D500-005-1980-0  
 本カタログの無断転載を禁止します。

優れた環境性能とコスト削減、作業の効率化を実現しました。

W.N.・W.I.N.

## 排ガス利用式中和装置

WN-800G

### 環境負荷低減

ボイラから排出される排ガス中の炭酸ガスを利用し、アルカリブロー排水の中和を行います。

### 循環処理方式で安定した中和処理

炭酸ガス濃度の低いボイラ排ガスにより循環中和処理を行うことで、安定した処理が可能です。

### 中和槽内蔵で省スペース

中和槽を内蔵していますので、現場でのブロー槽施工が不要です。

### 熱回収システムによる省コスト オプション

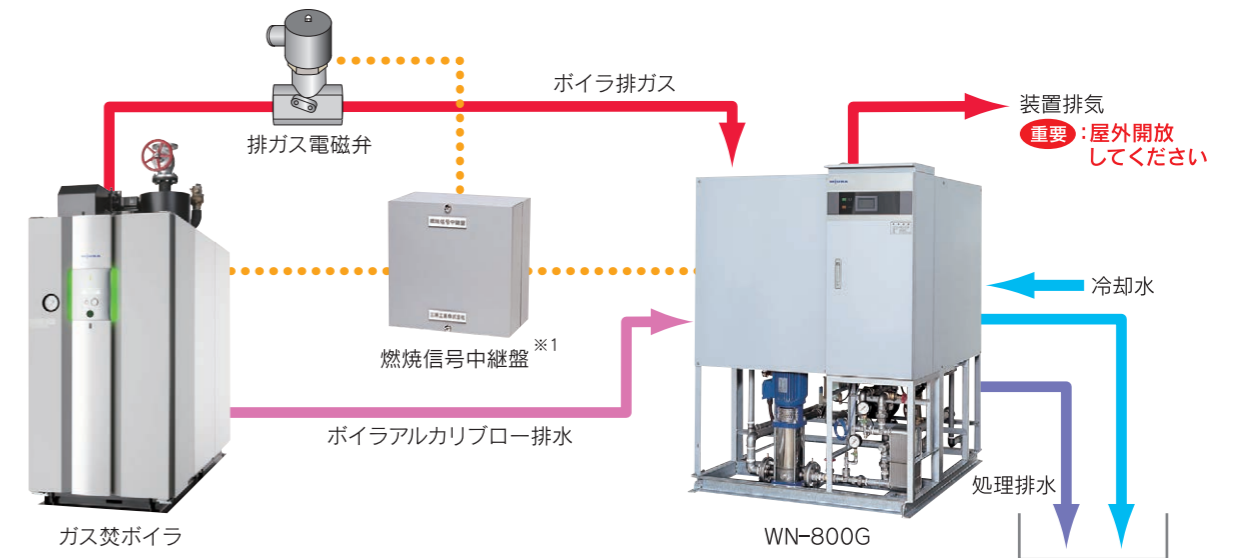
内蔵熱交換器によるブロー排水の間接冷却方式を採用。冷却水にボイラ給水を利用することで水代およびボイラ燃料代の低減が可能です。

### お客様の手間と経費を削減

中和装置用の薬品、炭酸ガスボンベなどは必要ありません。



### システムフロー



※1 1つの燃焼信号中継盤でボイラ4基まで対応可能です。  
ボイラ5基以上対応の燃焼信号中継盤も用意しています。

※2 節水熱回収システム、中和装置複数台設置システムについては、最寄りの販売店・営業所までお問い合わせください。

## 炭酸ガス中和装置

MIN-03

### 取り扱いが容易な炭酸ガスを使用

アルカリ性のブロー排水に炭酸ガスをミキシングすることにより中和を行います。塩酸・硫酸等の強酸を使用しないため取り扱い管理が容易です。

### 二次公害の危険性が少ない

炭酸ガスによる中和はpH6.5前後にて緩衝作用があります。炭酸ガスの過剰注入による極度のpH低下や二次公害の危険性が薬品中和と比べて少ないことが特徴です。

### ブロー排水冷却機能を搭載

ブロー槽内の水温を常時監視し、高温時には冷却水をブロー槽に給水することで、ブロー排水の冷却を行います。

### ブロー槽の地上設置が可能

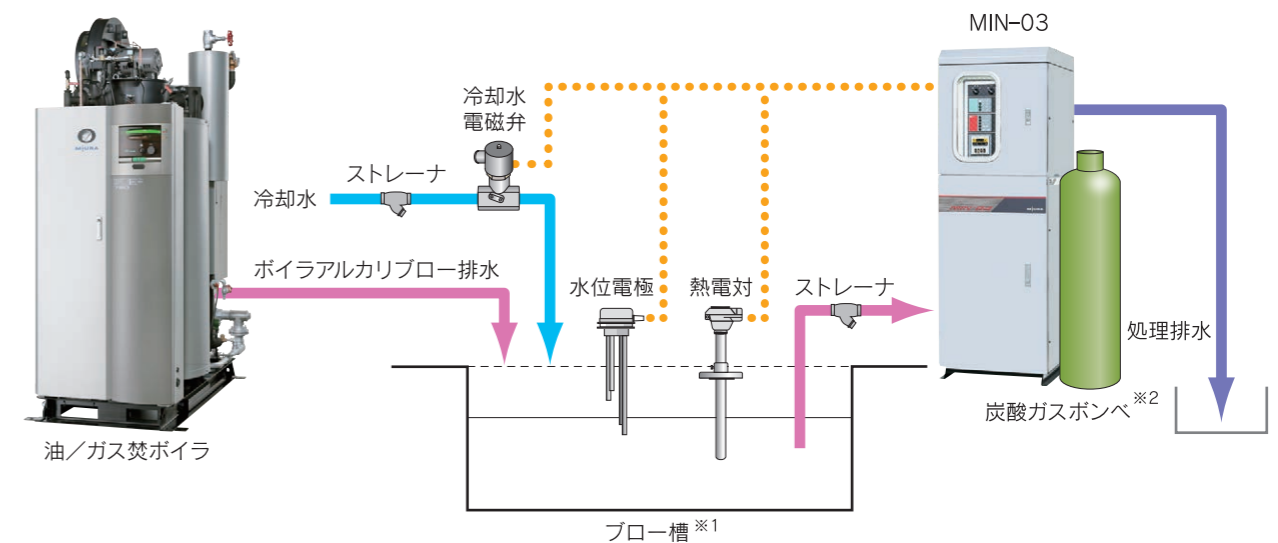
ブロー槽は地下施工と地上設置どちらでも対応可能です(※)。  
※ブロー槽を地上設置される場合は別途モータバルブが必要です。

### お客様の手間を削減

中和処理は連続して行われ、自動制御されるため、ほとんど手間がかかりません。



### システムフロー



※1 ブロー槽は現地手配、現地施工となります。

※2 炭酸ガスボンベはお客様のご用意となります。

※3 ブロー槽地上設置システム、中和装置複数台設置システムについては、最寄りの販売店・営業所までお問い合わせください。